

環 境 会 計

環境保全に関係した投資・費用を定量的に把握し評価するために、環境省の「環境会計ガイドライン 2007 年版」を参考に 2011 度の環境会計データを集計しました。

2011 年度は、排ガス燃焼装置の設置や冷却水ポンプの自動制御化などのコストが大きな割合を占めました。

(単位：百万円)

分 類		取り組み内容	投資額	費用額
事業エリア内コスト	公害防止コスト	排ガス燃焼装置の設置工事、水処理設備、油水分離槽などの整備・改修など	15.7	32.5
	地球環境保全コスト	高効率照明の導入、人感センサー照明、冷却水ポンプ自動制御化設置など	30.4	20.3
	資源循環コスト	廃棄物定期処理など	－	38.9
上・下流コスト	グリーン購入に伴い発生した通常の購入との差額コスト	事務用品のグリーン購入	0.4	0.5
管理活動コスト	環境情報取得、環境負荷監視及び事業所内美化	EMS 認証取得、サーベランス、騒音、水質等環境測定など	10.6	7.65
研究開発コスト	環境保全製品の研究開発及び製造段階における環境負荷抑制	船用ディーゼルエンジン排ガス規制対応研究など	－	1,752
合 計			57.1	1,851

環境保全対策による経済効果		売却量(t)	売却額(百万円)
有価物等の売却額①	鉄くず・切粉	1981.9	32
有価物等の売却額②	木材、ダンボール、油性廃油	112.7	0.55